

Iga City

広報

いが

2025

10

No.406

住んでよかった、
ここが私の居場所。

特集 ちょっといいのが、ちょうどいい「伊賀ぐらし」

8/9▶10 ライトアップイベント
お城のまわり



伊賀上野城などの中心市街地の歴史的建造物がライトアップされ、城下町が幻想的な空間となりました。イベントに訪れた人の笑顔も輝いていました。

8/25 一日こども市長体験



市内の小学5・6年生10人を一日市長に任命しました。こども市長は、名刺交換や会議を行い、議場で「私が市長になったら」をテーマに意見を発表しました。任務を終えた10人の市長の、これからの活躍も期待しています。

8/23 市民夏のにぎわいフェスタ
2025



毎年恒例のにぎわいフェスタでは、銀座通りに屋台が並び、親子連れなどたくさんの方が訪れました。特設ステージでは、ダンスパフォーマンスなどが行われ、笑顔であふれるにぎやかな1日となりました。

8/27 伊賀流忍者体験施設
「万川集海」 オープン



伊賀流忍者体験施設「万川集海」でオープニングセレモニーが行われました。本物の忍者の世界観を体験できる“大忍気”間違いなしの施設です。皆さんぜひご来場ください。

今月の表紙



今月の表紙は、御斎峠から見た伊賀市です。

西山に位置する御斎峠は、市内を一望できる絶景スポットです。四季折々の景色を楽しむことができます。

また、本能寺の変の後、徳川家康がこの峠を越えて三河へ逃げたというエピソードもある歴史ある場所としてもよく知られています。

皆さんも眺望を楽しみ、歴史に思いを馳せに、御斎峠を訪れてみてはいかがでしょうか。

もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集 ちょっといいのが、ちょうどいい「伊賀ぐらし」
- 06 令和7年度（第79回）芭蕉祭
- 08 令和7年度伊賀ブランド「IGAMONO」
認定品を紹介しします
- 09 上野天神祭 交通規制のお知らせ
- 10 誰もが安心して暮らせるまちへ
- 11 インフルエンザ・コロナウイルスの予防接種を
受けましょう
- 12 市の人事行政の運営状況をお知らせします
- 13 市展「いが」に出品しませんか
- 14 こどもアナウンサー大活躍！
「広報いが」で新年の抱負を発表しませんか
- 15 第66回伊賀地区駅伝競走大会 参加チーム募集
JR 関西本線に乗って秋を満喫しませんか
- 16 ひとり親家庭を支援します
障害基礎年金をご存じですか
- 17 暮らしの情報
- 24 スポーツの力
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 公共交通だより
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀の歴史余話
イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって（人権コラム）
- 30 11月の子育てカレンダー
- 31 11月の無料相談
- 32 いがフォト
10月の二次救急実施病院

9/2 市内最高齢者 表敬訪問



市内最高齢者の坂森文平さん（107）と、女性最高齢者の上田和代さん（106）を、市長が訪問しました。お2人にはご長寿のお祝いをさせていただき、記念品を贈呈しました。

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く！ Vol.6

農業の未来は、農村地域だけの問題ではなく、地域社会の維持、環境の保全、防災力の向上、食糧の供給源としての大都市への影響など、多面的な「みんなの問題」です。

今年度は、こどもたちに伊賀米、伊賀牛、野菜、果物など誇れる伊賀産食材を深く知ってもらおうと「伊賀スマイル給食」の予算を大幅に増やしました。

さらに、10年先の伊賀市の農業を見据えた「伊賀市夢のある農業振興計画」の策定を進めています。農業者の皆さんをはじめ、多彩なメンバーによって発足した策定委員会で活発な議論をしているほか、市民と市職員が対話をする「オープンハウス型説明会」の実施など、市民参加による計画づくりを通じて、未来に希望の持てる伊賀市の農業と農村を実現していきます。皆さんは、農業と農村の未来をどのように考えていますか？



農業の未来は、農村地域だけの問題ではなく、地域社会の維持、環境の保全、防災力の向上、食糧の供給源としての大都市への影響など、多面的な「みんなの問題」です。

ちょうどいい「伊賀ぐらし」

伊賀市への移住者が増えています！

「住みたい、住み続けたいまち 伊賀市」をめざし、移住・定住に関する支援を行っています。住まいや仕事、補助制度の情報を提供し、現地案内や移住イベント企画などを通じて、地域の魅力を伝えるとともに、移住希望者の不安や疑問に寄り添い、移住後も安心して暮らし続けられるよう、関係機関や地域と連携しながら取り組んでいます。

伊賀市は移住先として人気があり、移住に関する案内部署を設置した平成28年度以降、移住相談を通じて341世帯698人が伊賀市に移住しています。

今回の特集では、移住された4組にお話を伺いました。



「思い出の古民家で紡ぐ家族とお店」
～東京都から家族で移住～

杉森華さん（広瀬）

高校卒業まで伊賀市で育った杉森さんは、「祖父母の住んでいた古民家を改修して、いつか伊賀で暮らしたい」という夢を抱いていました。その夢を叶えるため、東京で営んでいた衣料雑貨屋を伊賀市に移転することに。祖父母の実家だった古民家を、3年かけて丁寧に改修しました。伊賀市を選んだ理由は、思い出の土地であることに加え、自然豊かな環境と、近所の皆さんの温かな人柄です。地域に受け入れられている安心感の中で、「365日、日々違う景色が広がり、飽きることがありません」と語ります。最近ではヤギを飼い始め、雑草を食べてくれる「パートナー」として活躍中。「今ではいなくてはならない存在になりました」と笑顔を見せてくれました。杉森さんの衣料雑貨屋「Dress House」は、古民家の風情と現代の感性が調和する、訪れる人にやさしさと温もりを届ける場所となっています。

「移住の決め手は

人とのつながりと伊賀の自然」

～大阪から家族で移住～

野茂たくみさん（上野西大手町）

いつか自分のお店を持ちたいという夢を叶える場所として選んだのが、伊賀市だったと話します。きっかけは、中学時代に1年半ほど暮らしていた伊賀市での楽しい思い出と、今もつながっている友人たちの存在。そして、こどもたちがきれいな空気と自然に囲まれた環境でのびのび育つてほしいという想いが後押しに。物件探しを進める中で、住居兼店舗として使える理想的な物件に出会い、移住を決意。居酒屋などの経営経験があったことから、市の起業支援制度も活用し、念願だった飲食店「ちりん」をオープンしました。伊賀市の魅力は、自然の豊かさや食材の新鮮さ。毎日手に入る新鮮な野菜、きれいな水と空気は、家族の健康にもつながっています。特に喘息に悩んでいたこどもが、伊賀市に来てからすっかり元気になったことが、何よりの喜びだと話します。起業と子育てを両立しながら、新しい生活を楽しむ野茂さん。「ちりん」は地域の皆さんにも愛され、たくさんのお客さんが生まれる場所になっています。



ちょっといいのが、



「愛犬と楽しむ自然と食のまち」

～関東から夫婦と愛犬で移住～

清峰 齊仁さん 麻衣さん（島ヶ原）

寒さが苦手な麻衣さんと愛犬の暮らしやすい環境を求めて、伊賀市に移住した清峰さんご夫婦。元々「暖かい地域」を条件に住まいを探していた中で今の家に出会いました。夏に内覧したときは快適でしたが、実際に住んでみると冬の寒さに驚いたといいます。そこで、床からの冷え込み対策として床の張り替えをはじめ、ドアや机もDIYで手作り。現在の住環境には満足しているといいます。また地域とのつながりも大切にしてい

イベント関係の仕事をしていた経験を生かして、地域の祭りや移住者交流会の運営にも積極的に参加。ご近所の皆さんに教わりながら始めた家庭菜園も、今では暮らしの楽しみのひとつで、伊賀米や伊賀牛、新鮮な有機野菜など、食の魅力も豊富で、愛犬の健康状態も良くなったと感じているそうです。人の温かさと自然に恵まれた伊賀で、「地域の課題を解決することを仕事にしたい」という新たな夢も芽生えています。

「都市へのアクセスと自然の両立 伊賀で叶えた家族の暮らし」

～ベルギーから家族で移住～

岡敬子さん リー・アントワヌさん（上野車坂町）

令和3年夏、ベルギーに住んでいた敬子さんとアントワヌさんは、家族の療養を機に敬子さんの実家近くで暮らせる場所を探し、伊賀市へ移住しました。メデイカルライターとしてテレワークを行う敬子さんと、本場仕込みのベルギーワッフルを製造するアントワヌさん。2人が伊賀市を選んだ理由は、都市圏へのアクセスの良さと自然に囲まれた落ち着いた環境、そして見つけた空き家の雰囲気でした。移住後は、改装しながら住まいを整え、安心して暮らせる環境を実現しました。また、「伊賀市は子育てのサポート体

制が充実しているため安心感がある。何より人が温かい。また、移住コンシェルジュの親身な対応や、地域でのつながりも心強い支えになっている。」と敬子さんは話します。アントワヌさんはイベントなどでワッフルを販売し、地域の皆さんとの交流を楽しんでいます。笑顔で迎えてくれる人たちに囲まれ、挑戦する気持ちがますます湧いてくるそうです。便利さと自然の豊かさが両立する伊賀市は、新しい暮らしを始めた人にとってのまち。「自分らしい働き方と生活スタイルを叶えられる場所」と2人は話します。





お知らせ

令和7年度（第79回）芭蕉祭



松尾芭蕉の業績を称え、遺徳を偲ぶ芭蕉祭は、芭蕉翁の命日 10 月 12 日を中心に行う、文化薫る歴史のまちの風物詩となっています。今年も、式典、全国俳句大会や各種団体の協賛行事などを行います。

内容の変更や中止する場合は、市と芭蕉翁顕彰会のホームページでお知らせします。

芭蕉祭 式典

【と き】 10 月 12 日(日)

◆墓前式典

午前 8 時 30 分～
愛染院 故郷塚

◆献花・献菓

午前 9 時 10 分～
忍者市（上野市）駅前 芭蕉翁銅像

◆芭蕉祭式典

午前 9 時 25 分～ 11 時 30 分
上野公園俳聖殿前

- 祭詞
- 文部科学大臣賞授賞
- 斉唱「芭蕉さん」ほか
- 献詠俳句特選者授賞 など



芭蕉祭記念講演会—歌枕俳枕講座—

※事前申込制

【と き】 10 月 11 日(土)
午後 1 時 30 分～（開場：午後 1 時～）

【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階多目的大研修室

【定 員】 先着 120 人

【内 容】

- 記念講演「小林一茶と元政上人」
〈主な講演内容〉一茶に影響を与えた人に江戸前期の僧元政（1623-68）がいたことは、今まで不明であった。一茶の代表作「おらが春」の冒頭の文やその他の文・俳句にも影響がみえることを「深草元政房壁書」なる書から明らかにする。

講師：矢羽 勝幸さん

○特別企画

舞踊「俳聖芭蕉」
出演：花柳 琴まりさん

【申込期限】 10 月 8 日(木)

※定員に満たない場合は当日参加も可能

【申込先】 生涯学習課 ☎ 22-9679

全国俳句大会

当季雑詠 1 人 3 句以内（未発表句に限る。）
【と き】 10 月 12 日(日) 午後 1 時 30 分～ 4 時
（開場：午後 1 時～）

※投句受付

- 俳聖殿前式典会場：午前 9 時 30 分～ 11 時
- ハイトピア伊賀 5 階：正午～午後 0 時 45 分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階多目的大研修室

芭蕉月間の行事

◆芭蕉祭俳句列車（伊賀鉄道）

【内容・とき】

- ポスター展示
9 月 25 日(木)～ 10 月 13 日(月・祝)
- 児童・生徒の部特選句展示
10 月 15 日(水)～ 11 月 3 日(月・祝)

◆芭蕉祭ポスター原画展

【とき・ところ】

- 10 月 3 日(金)～ 17 日(金)
午前 9 時～午後 5 時
ハイトピア伊賀 5 階ギャラリー
- 10 月 31 日(金)～ 11 月 12 日(木)
午前 9 時～午後 5 時
本庁舎 1 階市民スペース

◆芭蕉祭短冊展（児童・生徒の部特選句）

【とき・ところ】

- 10 月 18 日(土)～ 29 日(木)
午前 9 時～午後 5 時
ハイトピア伊賀 5 階ギャラリー
- 11 月 13 日(木)～ 25 日(火)
午前 9 時～午後 5 時
本庁舎 1 階市民スペース

◆第 21 回絵手紙「拝啓 芭蕉さん」展

【と き】 10 月 12 日(日)～ 31 日(金)

【ところ】 銀座の館 ギャラリー（銀座中央駐車場）



協賛行事

◆ふるさと連句会

【と き】 10 月 12 日(日) 午後 1 時 30 分～ 4 時
【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階学習室 1 (A)
【料 金】 500 円

◆芭蕉祭協賛「たのしい切手展」

【と き】 ○ 10 月 11 日(土) 午前 10 時～午後 3 時
○ 10 月 12 日(日) 午前 10 時～午後 4 時
【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階ギャラリー

◆茶会（月釜）

【と き】 10 月 12 日(日)
午前 9 時 30 分～午後 3 時
【ところ】 芭蕉翁記念館 和室
【料 金】 1,000 円

◆芭蕉祭野点「お茶席」

【と き】 10 月 12 日(日) 午前 10 時～午後 3 時
【ところ】 上野公園慰霊塔前広場
【料 金】 お茶席一服 500 円

◆くみひも・焼き菓子販売

【と き】 10 月 12 日(日) 午前 10 時～午後 1 時
【ところ】 上野公園レストハウス前

芭蕉翁記念館特別展「芭蕉、時雨に生きる」

芭蕉が創作のなかで特に大切にし、やがて芭蕉の生き方を象徴する言葉にもなった季語「時雨」に焦点をあて、芭蕉が築きあげた俳諧の世界を紹介します。宗房時代の新出作品を初公開するほか、市所蔵の重要文化財「更科紀行草稿」も特別公開します。

【と き】 12 月 23 日(火)まで
午前 8 時 30 分～午後 5 時
（入館は午後 4 時 30 分まで）
【ところ】 芭蕉翁記念館

◆ギャラリートーク

【と き】
10 月 4 日(土)、11 月 16 日(日)、12 月 13 日(土)

いずれも午後 1 時 30 分～ 2 時
※芭蕉翁記念館展示室で開催します。

※入館料が必要です。芭蕉祭当日の 10 月 12 日は入館無料です。



問 ○(公財) 芭蕉翁顕彰会 ☎ 21-4081
○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619





お知らせ

10月17日(金)・18日(土)・19日(日)開催 上野天神祭 交通規制のお知らせ

問 〇上野天神祭のダンジリ行事 ・上野天神祭地域振興実行委員会（上野商工会議所内） ☎ 21-0527
・（社）伊賀上野観光協会 ☎ 26-7788
〇公共交通の運行について 公共交通課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

《10月17日(金)》

◆宵々山

本町通り・二之町通り
午後7時～9時 提灯を点灯して展示など

《10月18日(土)》

◆足揃の儀

〇本町通り・二之町通りなど 午後1時～4時 だんじり曳行
〇三之町通り 午後2時～4時 鬼行列の練行

◆宵山

本町通り・二之町通りなど 午後6時30分～9時頃
提灯を点灯してだんじりの曳行

《10月19日(日)》

◆神幸祭

午前8時50分～ 東御旅所出発

※各行事の時間や場所、内容は都合により変更する場合があります。

上野天神祭公式ホームページはこちら

各行事の時間や場所、駐車場情報など、
詳しくは上野天神祭公式ホームページを
ご確認ください。



公共交通機関をご利用ください

会場付近の道路は混雑しますので、う回や公共交通機関の利用にご協力ください。

10月17日(金)の上野支所管内ごみ収集

必ず午前8時までに集積場所へお出ください。
問 さくらリサイクルセンター ☎ 20-9272 FAX 20-2575

「じばさんまつり in いが」同時開催

【と き】 10月18日(土)・19日(日)

【と ころ】 ハイトピア伊賀 多目的広場
(詳しくは 18 ページ)



お知らせ

令和7年度伊賀ブランド「IGAMONO」 認定品を紹介します



問 伊賀ブランド推進協議会事務局 〇商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695
〇上野商工会議所 ☎ 21-0527
〇伊賀市商工会 ☎ 45-2210



伊賀ブランド推進協議会では、伊賀の風土と暮らしが育んだ伊賀流産品、伊賀の匠の知恵と
技が結集した優良な商品、その栽培や製造加工、モノづくりに取り組む人たちを伊賀ブランド
「IGAMONO」に認定しています。

令和7年度は、9産品とその生産に携わる5事業者を認定しましたので紹介します。

かたやき小焼き



(有)モンパクトル

焼ショコラ



純米酒 伊賀忍者



純米吟醸 義左衛門



若戎酒造(株)

伊賀彩菓 くずよせ



くらさか風月堂

伊賀蔵酒菓 さかみかさ



たまりしょうゆアイスクリーム



養肝漬宮崎屋(株)

伊賀とよさ豚まん



伊賀抹茶あんまん



(株)伊賀

IGAMONO オンラインストア

「IGAMONO」をインターネットで購
入できます。ぜひ便利なオンラインス
トアをご利用ください。



伊賀ブランドプロモーションビデオ

市公式 YouTube 「忍者市チャンネル」
でぜひご覧ください。



インフルエンザ・コロナウイルスの予防接種を受けましょう

☎ 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666

乳幼児や 65 歳以上の高齢者、慢性の持病がある人は、感染すると重症化しやすいので、流行する前に予防接種を受けましょう。※ 接種開始日が変更になる可能性があります。詳しくは市ホームページをご確認ください。

		乳幼児インフルエンザ ワクチン	高齢者インフルエンザ ワクチン	高齢者コロナワクチン
対象期間		10 月 15 日(水)～令和 8 年 1 月 31 日(土) ※接種開始日が早まる可能性があります。		10 月 1 日(水)～ 令和 8 年 1 月 31 日(土)
対象者		接種日当日に市内に住民登録がある平成 31 年 4 月 2 日以降に生まれた人	接種日当日に市内に住民登録があり、①または②に当てはまる人 ① 65 歳以上の人 ② 60 歳以上 65 歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能不全またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がい身体障害者手帳 1 級相当の人	
持ち物		健康保険証・母子健康手帳	健康保険証	
接種方法	市内医療機関	予防接種を希望する医療機関に直接予約してください。 【助成額】 1 回 1,500 円 ※医療機関窓口で費用から助成額を差し引きます。(申請不要) ※対象期間中に 2 回まで助成	予防接種を希望する医療機関に直接予約してください。 【自己負担額】 インフルエンザ：2,000 円 コロナワクチン：4,000 円 ※自己負担額は市の助成金（インフルエンザ：2,356 円 コロナワクチン：11,600 円）を差し引いた金額です。医療機関窓口でお支払いください。(申請不要) ※対象期間中に 1 回のみ助成	
	市外医療機関	市外で予防接種を受けた場合、申請により接種費用と下記の金額のいずれか低い方の額を振り込みます。 【助成額】 1 回 1,500 円（2 回まで）	接種する日の 2 週間前までに健康推進課にご連絡ください。 ※市外の医療機関で接種する場合は、予診票をお渡しします。 ※県外で接種を希望する場合は、医療機関宛ての依頼書を発行します。申請により、接種費用から自己負担額を除いた額と上限額（インフルエンザ：2,356 円 コロナワクチン：11,600 円）のいずれか低い方の額を振り込みます。県外で接種を希望する場合は右の二次元コードから申請してください。	
	【申請に必要なもの】 ○ 予防接種を受けたことがわかる領収書 ○ 通帳（振込先が分かるもの） 【申請書提出期限】 令和 8 年 2 月 27 日(金)			

◆市内実施医療機関 (50 音順)

医療機関名	インフルエンザ 乳幼児	インフルエンザ 高齢者	高齢者 コロナ	医療機関名	インフルエンザ 乳幼児	インフルエンザ 高齢者	高齢者 コロナ	医療機関名	インフルエンザ 乳幼児	インフルエンザ 高齢者	高齢者 コロナ
あきやま腎泌尿器科		○	○	亀田クリニック		○	○	たにぐち皮膚科		○	
アクアクリニック伊賀	○	○	○	河合診療所	○	○	○	谷本整形		○	
浅野整形外科内科	○	○		川原田内科		○	○	中産婦人科緑ヶ丘クリニック	○	○	○
あずまクリニック		○	○	紀平医院		○	○	梨ノ木診療所	○	○	○
あずま診療所		○	○	黒田クリニック	○	○	○	ぬのめ眼科		○	
阿波診療所	○	○	○	佐々木内科		○	○	はくほうクリニック		○	
伊賀おおえ耳鼻咽喉科		○		佐那具医院		○	○	ひらい小児科クリニック	○	○	○
伊藤医院		○	○	嶋地医院		○	○	まちしクリニック	○	○	○
いまむら整形外科		○		しみずハートクリニック		○	○	松本胃腸内科		○	○
上野総合市民病院		○	○	しもむら整形外科		○		宮本医院		○	○
馬岡医院		○		城医院	○	○	○	森川病院	○	○	○
おおすみ整形外科		○	○	滝井医院	○	○	○	森田クリニック		○	○
大西医院		○	○	竹沢医院		○	○	ゆめが丘クリニック	○	○	
おおのクリニック		○		竹代クリニック		○	○	ゆめこどもクリニック伊賀	○		
岡波総合病院	○	○	○	たけざわクリニック		○	○	吉村クリニック		○	○

伊賀市居住支援協議会の設立 誰もが安心して暮らせるまちへ

☎ 生活支援課 ☎ 22-9650 FAX 22-9661
☎ 伊賀市社会福祉協議会 ☎ 22-0084

「住まい」は、暮らしの基盤です。しかし、高齢者や障がいのある人、ひとり親家庭、外国人、生活に困窮している人など、住宅を借りるときに不利な立場に置かれる人たちがいます。こうした人たちは「住宅確保要配慮者」と呼ばれています。

最近では、次のようなお悩みが増えています。
○「高齢の親が一人暮らしで、アパートを借りづらい」
○「引っ越し先を見つけないが、頼れる人がいない」
こうした声に応えるため、市が取り組みを進めているのが「居住支援」です。

◆伊賀市居住支援協議会を設立しました

市は、今年 8 月に居住支援法人、不動産事業者などと協力して、県内初となる市町単位での「伊賀市居住支援協議会」を設立しました。協議会では、住宅の貸し手である不動産事業者が抱える課題と、行政や居住支援法人が考える課題を共有し、住宅確保要配慮者が安心できる「住まい」の確保に向けて話し合います。

今後、協議会では次のような活動を行います。
○不動産事業者との連携による入居支援の促進
○入居後の見守り、生活支援、地域とのつながりの構築
○保証人を確保できない人への家賃債務保証制度の活用検討
○地域住民、家主などへの理解促進
○共生社会の実現に向けた啓発活動

◆必要とされる支援

超高齢社会やひとり暮らし世帯の増加に伴い、「住まい」に困っている人が増えていくと予想されます。私たちのまちが、誰にとっても安心して暮らせる場所であり続けるために、居住支援は必要です。

★居住支援とは

住宅の確保が難しい人に対して、安定した住まいを提供し、安心して暮らせる環境を整えるためのサポートを行う取り組みです。

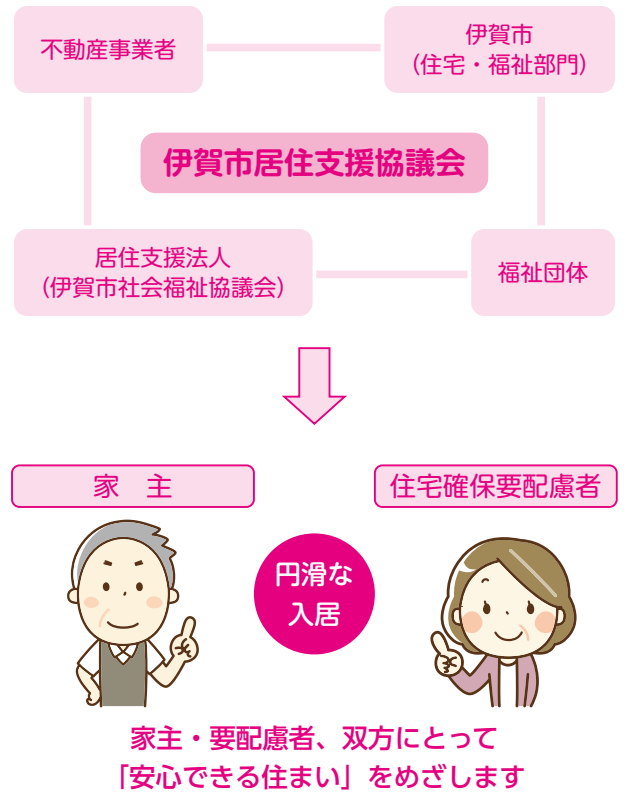
★居住支援法人とは

住宅の確保が難しい人に対して、住まいの提供や生活支援を行うために設立された法人のことです。市内では伊賀市社会福祉協議会が県の指定を受けて活動をしています。

★居住支援協議会とは

住宅の確保が難しい人に対する支援を効果的に行うために、地域の関係者が協力して組織する協議体のことです。

住まいに関するお困りごとがある人は、上記お問い合わせ先までご相談ください。



伊賀市居住支援協議会の様子



市展「いが」に出品しませんか



申・問 ○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
○(公財)伊賀市文化都市協会 ☎ 22-0511 FAX 22-0512

【申込方法】

出品申込書を持参・郵送・申込フォーム
で申込先まで

※市展「いが」は事前申込制です。作品搬

入日は別日となりますのでご注意ください。

※募集要項で作品規定を確認の上、提出してください。

【申込期間】 令和8年1月5日(月)～2月15日(日)

午前9時～午後5時

※持参の場合、1月27日(火)を除く。

【申込先】

(公財)伊賀市文化都市協会(西明寺 3240-2)

【出品者資格】

平成22年4月1日以前に生まれ、市内在住・在勤・
在学・出身の人

【出品料】 1部門 1,000円(高校生無料)

※出品料は、高校生の作品出展支援や、若年層向けの
ワークショップ開催などに活用します。

※作品搬入時にお支払いください。

※選外の場合でも返金はしません。

【募集要項・出品申込書 配布場所】

- 文化振興課(芭蕉翁記念館内)
- 生涯学習課(ハイトピア伊賀5階)
- 本庁舎 1階総合受付
- 各支所・各地区市民センター
- 上野図書館
- 伊賀市文化会館
- 青山ホール

※市ホームページからもダウンロードできます。

◆市展「いが」スケジュール

【と き】

令和8年3月18日(水)～22日(日)

午前9時～午後5時 ※最終日は午後4時まで

【ところ】

伊賀市文化会館

【部 門】

絵画・彫塑工芸・写真・書

【展示作品】

- 公募作品のうち、審査の結果、入賞または入選した
作品
- 無鑑査の作品
- 審査員(現・旧)の作品
- 運営委員(現・旧)の作品



申込フォーム



	と き
作品搬入	3月4日(水) 午後1時～7時
審査会(公開)	3月6日(金) 午後1時～(全部門)
表彰式	3月22日(日) 午後1時30分～
作品講評会 (参加自由)	3月22日(日) 午後4時～

※すべて伊賀市文化会館で行います。

※会期中は審査員による作品講評を映像で会場内に放
映します。



市の人事行政の運営状況をお知らせします



問 人事課 ☎ 22-9605 FAX 22-9742 ✉ jinji@city.iga.lg.jp

人事行政の運営における公平性・透明性を高めるため、
「伊賀市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」
に基づき、市職員の任免や給与などの状況をお知らせし
ます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

職員給与の状況(令和7年4月1日現在)

◎平均給料月額、平均年齢の状況

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	342,900円	430,400円	45.3歳
技能労務職	282,859円	335,852円	52.7歳

※給与は、給料と、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手
当などの諸手当を合わせたもの

◎初任給の状況

区 分	給料月額
一般行政職	大学卒 220,000円
	高校卒 188,000円

◎経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

区 分	経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
一般行政職	大学卒 279,458円	311,897円	354,013円
	高校卒 245,275円	280,825円	329,416円

特別職の給料など(令和7年4月1日現在)

区 分	給料(報酬)月額	期末手当等
市 長	924,000円	期末手当3.6月分
副市長	716,000円	
教育長	591,500円	期末手当2.5月分 勤勉手当2.1月分
議 長	530,000円	期末手当3.3月分
副議長	467,000円	
議 員	423,000円	

※期末手当基礎額の報酬月額は、20%の加算措置があ
ります。

※教育長には、別途、扶養手当が支給されます。

職員数の状況

◎部門別の職員数(各年4月1日現在の常勤職員 単位:人)

区 分		職員数 (R6)	職員数 (R7)	増減
一般行政部門	議 会	7	7	0
	総務・企画	189	183	-6
	税 務	34	36	2
	労 働	0	0	0
	農林水産	30	32	2
	商 工	15	16	1
	土 木	61	58	-3
	民 生	241	225	-16
	衛 生	57	60	3
	小 計	634	617	-17
特別行政部門	教 育	86	84	-2
	消 防	174	177	3
	小 計	260	261	1
公営企業等 会計部門	病 院	279	283	4
	水 道	27	27	0
	下水道	13	13	0
	その他	32	30	-2
	小 計	351	353	2
合 計		1,245	1,231	-14

◎新規採用者数

(令和6年4月2日～令和7年4月1日 単位:人)

採用区分	職 種	採用者数	うち女性
競争試験	事務職	19	12
	建築士	1	0
	保健師	2	2
	消防職	6	0
	小 計	28	14
選 考	医師	6	3
	歯科衛生士	1	1
	看護師	12	11
	介護福祉士	6	4
	臨床工学技士	3	1
	管理栄養士	1	1
	事務職	1	1
	事務職(任期付)	8	5
	保育士	1	1
	小 計	39	28
合 計		67	42

※女性活躍推進法の趣旨に基づき、女性の人数を掲載し
ています。

◎退職者数(令和6年度 単位:人)

定年退職	15
勧奨退職	11
普通退職等	60
合 計	86

※再任用職員は除く。



第 66 回伊賀地区駅伝競走大会 参加チーム募集



申・問 スポーツ振興課 ☎ 22-9635 FAX 22-9694 ✉ sports@city.iga.lg.jp

◆力を合わせてたすきをつなごう

【と き】 令和 8 年 1 月 25 日(日)

○開会式：午前 8 時 30 分～
(監督・1 区選手・1 区付添いのみ)

○スタート：午前 10 時

○閉会式：午後 0 時 30 分～(予定)(監督・全選手)

※午後 0 時 15 分～お楽しみ抽選会

【コース】 ゆめが丘地内周回コース

【区 間】 全部門共通 5 区間 15.1km

【部 門】 男子の部／女子の部／オープンの部

【チーム編成】

監督 1 人／選手 5 人以上 8 人以内／係員 1 人

【参加資格】

○男子の部：伊賀地区に在住・通勤・通学する中学生以上の男子で構成したチーム。なお、女子を選手に 1 人のみ充てることができる。

○女子の部：伊賀地区に在住・通勤・通学する中学生以上の女子のみで構成したチーム

○オープンの部：伊賀地区に在住・通勤・通学する中

学生以上の人を 1 人以上含み、構成したチーム（男女不問）。ただし、伊賀城和定住自立圏に在住・通勤・通学する中学生以上の人のみで構成したチームでも出場できる。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

【料 金】

1 チームにつき 1 万円

選手が中学生・高校生の場合 1 チームにつき 5,000 円

【参加方法】

参加申込書・永年出場者表彰候補推薦書をすべてデータ(PDF 不可)で提出し、料金は指定口座に振り込んでください。(振込口座は市ホームページに掲載)
※申込書は市ホームページからダウンロードしてください。

【申込期限】

12 月 10 日(水) 午後 5 時



JR 関西本線に乗って秋を満喫しませんか



問 公共交通課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

秋の行楽シーズンに関西本線沿線にある名所を巡るウォーキングイベントが開催されます。いずれのイベントも素敵なプレゼントがあります。関西本線の活性化のために鉄道を利用し、ぜひご参加ください。
※小学生以下は保護者同伴をお願いします。※動きやすい服装で飲み物などを持参してください。

◆歴史と芭蕉の地に思いをはせる 秋満喫の伊賀ウォーク

【と き】

10 月 26 日(日) 午前 9 時～午後 0 時 30 分頃
(受付：午前 8 時 30 分～)

※中止の場合は当日午前 6 時に伊賀市商工会ホームページ(<http://www.igasci.or.jp/>)に掲載します。

【ところ】 JR 柘植駅(集合)→柘植家煉瓦塀→積殖の山口→道の駅いが→福地城跡・芭蕉公園→万寿寺→徳永寺→都美恵神社→JR 柘植駅(解散) 約 6km

【定 員】 先着 70 人

【申込方法】 申込フォーム・電話

【申込期限】 10 月 17 日(金) 午後 5 時

【申し込み・問い合わせ】

伊賀市商工会 青山支所

☎ 52-0438 (平日午前 9 時～午後 5 時)



申込フォーム

◆獅子舞演奏！しまがはら歴史漂う紅葉の街道散策

【と き】

11 月 23 日(日・祝) 午前 10 時 15 分～午後 3 時頃
(受付：午前 9 時 20 分～)

※当日午前 7 時に市内に気象警報が発表されている場合は中止

【ところ】 JR 島ヶ原駅(集合)→岩谷峽・行者堂→旧本陣・御茶屋・旧島ヶ原宿→鷲宮神社→観音寺正月堂(獅子舞鑑賞／昼食)→和銅の道→島ヶ原温泉やぶつちや→JR 島ヶ原駅(解散) 約 10km

【申込方法】 申込フォーム・電話

【申込期限】 11 月 13 日(木) 午後 5 時

【申し込み・問い合わせ】

JR 関西本線利用促進と電化を進める会

(事務局：公共交通課)

☎ 22-9663 (平日午前 9 時～午後 5 時)



申込フォーム

行政情報番組「ウィークリー伊賀市」
こどもアナウンサー大活躍！

問 広報広報課 ☎ 22-9636 FAX 22-9672

行政情報番組「ウィークリー伊賀市」では、夏休み特別企画として、こどもアナウンサーが市民スタッフと一緒に情報をお伝えしました。今年のこどもアナウンサーは、大山田小学校 6 年の松本陽愛さんと、久村晴馬さん、友生小学校 6 年の横山千恵さんの 3 人です。

ここでは、アナウンサーを体験した 3 人の感想を紹介します。



松本 陽愛さん

初めは緊張したけど、だんだん慣れてきて、楽しく感じてきました。またやりたいです。

久村 晴馬さん
自分なりに上手にできたと思います。



こどもアナウンサー
久村 晴馬さん



横山 千恵さん

楽しかったです。夏休みのいい思い出ができました。



「広報いが」で新年の抱負を発表しませんか



申・問 広報広報課 ☎ 22-9636 FAX 22-9672 ✉ koho@city.iga.lg.jp

◆午(うま)年生まれの皆さんを募集します

「広報いが」では、毎年 1 月号で年男・年女の皆さんの新年の抱負を紹介しています。今年も、令和 8 年 1 月号で抱負を発表していただける人を募集します。
家族やパートナー、友人同士などの複数人でも応募できます。節目の年を迎える皆さんのご応募をお待ちしています。

【対象者】 市内在住の午(うま)年生まれの人

○ 2014 (平成 26) 年生まれ

○ 2002 (平成 14) 年生まれ

○ 1990 (平成 2) 年生まれ

○ 1978 (昭和 53) 年生まれ

○ 1966 (昭和 41) 年生まれ

○ 1954 (昭和 29) 年生まれ

○ 1942 (昭和 17) 年生まれ

○ 1930 (昭和 5) 年生まれ

【申込方法】 住所・氏名・生年月日・電話番号を上記まで。申込フォームからも申し込みできます。



申込フォーム

※申込多数の場合は、年齢、住所などを考慮して選考することがあります。

※後日、取材と写真撮影をさせていただきます。

【申込期限】 10 月 31 日(金)



▲令和 7 年 1 月号

認知症の人と家族の会
「伊賀地域つどい・交流会」

【と き】 10月28日(火)
午後1時30分～4時
【ところ】 本庁舎 2階会議室 202
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

いが SHOKO マルシェ



アクセサリや雑貨、おいしいものが大集合！あなたの知らない伊賀がいっぱいの魅力あふれる楽しいマルシェにぜひお越しください。

【と き】 11月8日(土)
午前10時～午後3時

【ところ】 阿山 B&G 海洋センター駐車場

問 伊賀市商工会
☎ 43-0014 FAX 43-1580

献血のご案内

- 10月30日(木)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
本庁舎 1階市民スペース
- 11月2日(日)
午前10時～正午
午後1時30分～4時
アピタ伊賀上野店

※日程は変わる場合があります。

問 健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666



認知症カフェ



時間内の出入りは自由です。
午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。

◆いがオレンジカフェ

【と き】 10月14日(火)
午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム
問 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【と き】 10月15日(水)
午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 阿山保健福祉センター
1階ホール
問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

第4回おおよまだ人権
大学講座 in ライトピア

【と き】 10月14日(火)
午後7時30分～9時

【ところ】 ライトピアおおよまだ ホール
【内 容】
○演題：「障がい者への理解を深めるために」
○講師：三重県立度会特別支援学校
教頭 小倉 泉さん

【定 員】 80人程度
【申込方法】 当日までに氏名、電話番号を下記まで

申・問 ライトピアおおよまだ
☎ 47-1160 FAX 47-1162
✉ raitopia@city.iga.lg.jp

くらしの情報

くらしに関わる催しやお知らせなどを掲載しています。最新の情報は市ホームページをご覧ください。二次元コードから詳しい情報を見ることができます。
※特に記載がない催しは無料・申込不要

イベント・募集

離乳食教室



【と き】 11月18日(火)
午前10時～11時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階多目的室・調理実習室

【内 容】 離乳食前期（はじめて～2回食）の話、調理・試食

【定 員】 9人
（先着6人まで託児あり）

【申込方法】 参加する保護者の氏名・住所・電話番号、こどもの氏名・生年月日、託児の有無を下記まで

【申込受付開始日】
10月29日(水) 午前9時

申・問 子育て支援室
☎ 22-9665 FAX 22-9666

上野総合市民病院
外来診療担当表

ライガとライナ



問 上野総合市民病院医療事務課
☎ 24-1111 FAX 24-2268

お知らせ

ひとり親家庭を支援します



問 こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609 FAX 22-9646

伊賀市にお住まいの20歳未満のこどもを養育しているひとり親家庭の母または父が対象です。そのほかの要件もありますので、まずはご相談ください。※すべて、事前相談が必要です。

◆高等職業訓練促進給付金事業

資格を取得するため、養成機関で6月以上のカリキュラムを修業し、資格取得が見込まれる人に支給します。

【対象資格】

- 看護師（准看護師） ○保育士 ○介護福祉士
- 作業療法士 ○理学療法士 ○歯科衛生士
- 美容師 ○社会福祉士 ○製菓衛生師 ○調理師
- シスコシステムズ認定資格 ○LPI 認定資格

【支給期間】

修業する期間に相当する期間 ※上限は4年間

【支給額】

- 市民税非課税世帯の場合：10万円／月
（最終年度のみ14万円／月）
- 市民税課税世帯の場合：7万500円／月
（最終年度のみ11万500円／月）

◆自立支援教育訓練給付金支給事業

厚生労働大臣の指定する教育訓練講座を受講し、修了した場合に支給します。

【対象講座】

雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座

【支給額】

対象講座の受講料の60％相当額 ※上限20万円
※支給額が1万2,000円を超えない場合は対象外

◆母子・父子・寡婦福祉資金貸付事業

母子・父子・寡婦家庭の経済的自立を促し、こどもの福祉を充実させるため、低利または無利子で各種資金（就業資金、修学資金など）の貸付が受けられます。

お知らせ

障害基礎年金をご存じですか



問 ○保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151
○津年金事務所 ☎ 059-228-9112

障害基礎年金は、国民年金加入中や20歳になる前に病気やけがなどで、法令に定められている障害等級表の1級または2級に該当しているときに受給できる年金です。（身体障害者手帳の等級とは異なります。）

【受給要件】

①から③のすべての要件を満たしているときは、障害基礎年金が支給されます。

①障害の原因となった病気やけがの初診日が次のいずれかの間にあること

- 国民年金加入期間
- 20歳前または日本国内に住んでいる60歳以上65歳未満で年金制度に加入していない期間

※老齢基礎年金を繰り上げて受給している人は除く。

②障害の状態が、障害認定日*（障害認定日以後に20歳に達したときは、20歳に達した日）に、障害等級表に定める1級または2級に該当していること

*障害認定日…病気やけがにより初めて医師などの診療を受けた日から1年6カ月を過ぎた日、または1年6カ月以内にその病気やけがが治った場合（症状が固定した日）をいいます。

③初診日の前日に、初診日がある月の前々月までの被保険者期間で、国民年金の保険料納付済期間（厚生年金保険の被保険者期間、共済組合の組合員期間を含む。）と保険料免除期間をあわせた期間が3分の2以上あること

※③の特例として、初診日において65歳未満であれば、初診日の前日において、初診日がある月の前々月までの直近1年間に保険料の未納がなければよいことになっています。

※20歳前の年金制度に加入していない期間に初診日がある場合は、③の要件は不要です。

広告



当店には、 **1級眼鏡作製技能士 時計修理技能士が在籍**

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町（銀座一丁目）

TEL 0595-21-0881

病院で働く 介護福祉士の職場体験



【と き】 11月4日(火)
午前9時～正午
【ところ】 上野総合市民病院
【内 容】 交流会、病棟実習（看護補助者業務体験）
【対象者】 介護福祉士免許を有する人
※令和8年3月末までに取得予定の人
も参加できます。
【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで
※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。
【申込期限】 10月27日(月)



申・問 上野総合市民病院看護部
☎ 24-1111 FAX 24-1565
✉ kango@iga-med.jp

伊賀市役所 本庁舎 10月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

○馬場 隆 「伊勢型紙」

◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示
日本画屏風 六曲一隻
「伊賀上野天神祭行列図」
飯田 淳子



○いけばな（伊賀華道協会）
※都合により展示物が変わる場合があります。
※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

問 文化振興課

☎ 41-0400
FAX 22-9694



連続講座「持続可能な 団体運営について」



◆第2回 コミュニケーショントレーナーに学ぶ！地域活動の「いろいろな人」との接し方

団体活動をより円滑に、そして持続可能にするためには、多様な背景を持つ人々との効果的なコミュニケーションが必要となります。本講座では、コミュニケーショントレーナーから団体活動に役立つ、人間関係や状況に応じた実践的なコミュニケーションスキルを学びます。

【と き】 10月19日(日)
午後2時～3時30分
(受付：午後1時30分～)

【ところ】 ゆめぼりすセンター 2階大会議室
【講師】

大阪ボランティア協会アサーティブ
コミュニケーショントレーナー
谷水 美香さん

【対象者】
○団体活動の仲間を増やしたい人
○活動を長続きさせたい人
○団体の活動をさらに発展させたい人
○活動団体を立ち上げようと考えている人 など

【定 員】 30人程度

【申込方法】 申込フォーム
または氏名・連絡先を下記まで

【申込期間】

10月1日(火)～15日(火)

申・問 市民活動支援センター

☎ 22-1511 FAX 22-0317

✉ igasksc@ict.ne.jp



伊賀市
若者会議
新規メンバー随時募集中

より良い「伊賀」を創るため、一緒に活動しませんか。
Instagram ID
[igashi_wakamonokaigi]

参加申込フォーム

申・問 地域創生課
☎ 22-9623 FAX 22-9672
✉ chisou@city.iga.lg.jp

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展

「障がい者の人権①」

「子どもの権利①」

【と き】 10月1日(火)～30日(休)

【ところ】 本庁舎3階

「障害者差別解消法」

【と き】 10月6日(月)～17日(金)

【ところ】 西柘植地区市民センター

「インターネットと人権①」

【と き】 10月6日(月)～17日(金)

【ところ】 阿山保健福祉センター

「部落差別（同和問題）①」

【と き】 10月6日(月)～17日(金)

【ところ】 青山複合施設 アオーネ

問 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展

「LGBTとは？さまざまな性について考える」

【と き】 10月3日(金)～30日(休)

※開館延長日 14日(火)、21日(火)
(午後7時30分まで)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

問 寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展

「一人ひとりが生きやすい社会のために」

【と き】 10月7日(火)～23日(休)

※開館延長日

9日(休)、16日(休)、23日(休)

(午後7時30分まで)

【ところ】 いがまち人権センター

問 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

脳健康チェック (もの忘れ相談)



【と き】 10月24日(金)
午前10時～11時(受付時間)

【ところ】

ハイトピア伊賀

4階健康ステーション

※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間をあけて受けることをお勧めします。

問 地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

伊賀上野灯りの城下町



城下町の街道を灯りでつなぎ、さまざまなイベントを開催します。同時開催の「城下町バル」と合わせて、普段とは違った夜のまち歩きをお楽しみください。詳細は上野商工会議所のホームページをご覧ください。

【と き】 10月11日(出)・12日(日)
午後6時～8時

【ところ】 伊賀上野城下町一帯



問 伊賀上野灯りの城下町実施委員会
(上野商工会議所内)
☎ 21-0527 FAX 24-3857

第37回三重矯正展

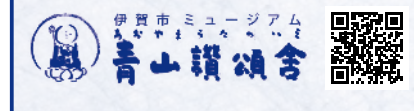


犯罪や非行の防止、受刑者の更生などの資料展示や、刑務所作業製品の販売を行います。

【と き】 10月25日(出)
午前9時～午後3時

【ところ】 三重刑務所
(津市修成町16-1)

問 三重刑務所 矯正処遇部門(作業)
☎ 059-226-9144



じばさんまつり in いが



上野天神祭の開催に合わせて「じばさんまつり in いが」を開催します。伊賀の特産品、名品が一堂に会し、秋の風物詩を盛り上げます。

会場で商品を購入した人を対象に伊賀市物産が当たる「お楽しみガラポン抽選会」も行いますので、お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

【と き】
○10月18日(出)
午後1時～7時
○10月19日(日)
午前10時～午後4時30分

【ところ】
ハイトピア伊賀 多目的広場



問 伊賀市物産協会事務局
(商工労働課)
☎ 22-9669 FAX 22-9695

がん患者と家族の おしゃべりサロン in 伊賀



【と き】 11月6日(休)
午後1時30分～3時

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階学習室2

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

申・問 三重県がん相談支援センター

☎ 059-223-1616

FAX 059-202-5911

定例応急手当講習会



◆普通救命講習Ⅲ（3時間）

【と き】 11月18日(火)

午後1時30分～4時30分

【ところ】 消防本部 3階研修室

【内 容】

乳児（1歳未満）、小児（1歳以上おおよそ16歳未満）に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法

【対象者】

市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】 先着30人

【申込方法】

申込フォーム・電話

※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。申込フォーム

【申込期限】

講習日の1週間前まで

申・問 伊賀消防署管理課

☎ 24-9106 FAX 24-3544

ウェルカムベビー教室



沐浴実習、妊婦体験、育児グッズの展示、相談など赤ちゃんを迎える準備をお手伝いします。

【と き】 11月16日(日)

午前9時30分～11時

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階

【対象者】 妊婦とその家族

【定 員】 12組

【申込方法】

申込フォーム

【申込受付開始日】

10月16日(休) 午前9時 申込フォーム

問 子育て支援室

☎ 22-9665 FAX 22-9666

広告

未来への約束を、公正証書が守ります！

終活

①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、
④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚

①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場

伊賀上野公証役場

検索

三重県伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階

電話 0595-23-6549(上野市駅から徒歩2分)



☎ 22-9636

【問い合わせ】 広聴広報課

【申込期限】 発行日2カ月前

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約3万4000部

に掲載します。

布するほか、市ホームページ

に掲載します。

【お問い合わせ】 広聴広報課

【発行部数】 毎号約3万4000部

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

人生 100 年時代の 終活講座



終活は、自分らしく人生を締めくく
るための大切な活動です。

「家はこうあるべき」「長男だから」
「女性らしく」といった慣習やしきた
りに縛られていませんか？

ジェンダーの視点から、これまでの
常識や役割分担意識を見直し、誰かの
ためではなく、自分のための選択を見
つけていきましょう。

心地よく、あなたらしく人生の最終
章を過ごすために、今、少し立ち止まっ
て考えてみませんか？

【と き】 11 月 28 日(金)
午後 2 時～4 時

【ところ】 ゆめぼりすセンター
2 階大会議室

【講 師】 源 淳子さん

【対象者】 市内在住・在勤・在学の人

【定 員】 40 人

【申込方法】
電話、ファックス、
メール、申込フォーム



申込フォーム

【申込期間】 10 月 8 日(木)～ 11 月 20 日(木)

申・問 男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

お薬手帳を 1 冊に
まとめましょう

飲んでいる薬や治療歴
の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人
は、1 冊にまとめて適切な管理を
行いましょう。

問 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

お薬手帳

自衛官候補生の募集

平和を守り、未来を
創る。自衛官候補生を
募集しています。

【受付期間】
年間を通じて募集しています。

【応募資格】
日本国籍を有する 18 歳以上
33 歳未満の人

申・問 自衛隊三重地方協力本部
伊賀地域事務所
☎ 21-6720

第 2 回読み聞かせ ボランティア養成講座



絵本ライブを交えながら、こども
たちとのふれあいや絵本選び、さら
には、人生を考えます。また、参加者の
読み聞かせに関する質問にもお答えし
ます。

【と き】 11 月 26 日(木)
午後 1 時 30 分～3 時

【ところ】 ハイトピア伊賀
5 階多目的大研修室

【内 容】

○演題：「絵本を読んで、人生を考える」
○講師：絵本のしんちゃん
(三浦 伸也さん)

【定 員】 60 人程度

【申込方法】 市ホームページの申込
フォーム、または申込書を下記まで

【申込期限】
11 月 12 日(木) 午後 5 時

申・問 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

✉ chuouou-kouminkan@city.iga.lg.jp

伊賀市総合防災訓練



市内で震度 6 弱の地震が発生したこ
とを想定して、市と花垣地区住民によ
る合同防災訓練を行います。詳しくは
市ホームページをご覧ください。

【と き】 11 月 2 日(日) 午前中

【ところ】

花垣スポーツレクリエーション広場
体育館 (旧花垣小学校)



昨年度の訓練 (避難所開設) の様子

問 防災危機対策局

☎ 22-9640 FAX 24-0444

「広報いが」の点字版・録音 版を発行しています

希望される場合はお問い合わせ
ください。

問 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

公園の掃除体験



地域を美化する清掃の仕事体験をし
てみませんか。

【と き】 11 月 6 日(木)
午前 9 時～正午

【ところ】 しらさぎ運動公園

【対象者】 市内在住の 60 歳以上の人

【定 員】 8 人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話
番号を下記まで

【申込期間】 10 月 1 日(木)～ 23 日(木)



申・問 (公社)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

令和 7 年度 市民公開講座



「心不全とうまく付き合うために」
をテーマに市民公開講座を開催しま
す。心疾患は、日本人の死因の第 2 位
を占める疾患で、早期発見や生活習慣
の見直しが重要です。

【と き】 11 月 23 日(日・祝)
午後 2 時～4 時
(受付：午後 1 時 30 分～)

【ところ】

ゆめぼりすセンター 2 階大会議室

【講 師】

○岡波総合病院 循環器内科

植木 博之さん

○理学・作業療法士

坂本 恭彦さん 山中 美奈さん

【定 員】 先着 40 ～ 50 人程度

※申込不要

※マスク着用をお願いします。

問 岡波総合病院 リハビリテーション科
(担当者：杉野)

☎ 21-3135 FAX 21-5237

県政だより みえ

三重県広報誌を
こちらから
ご覧いただけます

☎ 20-9272
FAX 20-2575

名神名阪連絡道路 住民説明会



名神名阪連絡道路は、名神高速道路
八日市インター付近から名阪国道上柘
植インター付近を結ぶ約 30km の道
路として計画を進めています。

この計画に関する住民説明会を開催
し、これまでの取組状況や、今後の進
め方などについて説明を行います。

【と き】 10 月 11 日(土)
午後 2 時～

【ところ】 西柘植地区市民センター

【定 員】 70 人

【申込方法】 氏名・住所をメールまた
はファックスで下記まで

【申込期限】 10 月 9 日(木)

申・問 建設管理課

☎ 22-9723 FAX 22-9724

✉ kensetsukanri@city.iga.lg.jp

伊賀市景観シンポジウムを 開催します



日本の 20 世紀遺産 20 選の一つに
も選ばれた伊賀上野城下町。さまざま
な時代の建物が織りなす文化的景観に
についてお話しします。

【と き】 11 月 2 日(日)
午後 1 時～3 時

【ところ】 ハイトピア伊賀
5 階多目的大研修室

【内 容】

○第 1 部：講演会

○第 2 部：景観に関する活動報告

※当日、内容を変更する場合があります。

※シンポジウム終了後、伊賀市景観計
画改定について城下町の風景区域の
住民を対象とした住民説明会を開催
します。

【定 員】 100 人

問 都市計画課

☎ 22-9731 FAX 22-9734

「伊賀市ごみ分別アプリ」

ごみ分別

お住まいの地区
のごみ収集日、分
別区分や出し方な
どが確認できます。

問 さくらリサイクルセンター
☎ 20-9272
FAX 20-2575

在宅医療普及啓発 講演会



落語「天国からの手紙」を通じて、
相続を切り口に家族や人生について触
れ、また「人生会議」について知る内
容となっています。

自分らしく悔いなく「生ききる」ヒ
ントとなるよう、落語で明るくお伝え
します。

【と き】 11 月 1 日(土)

午後 2 時～3 時 30 分

【ところ】 ヒルホテルサンピア伊賀
4 階白鳳の間 (西明寺 2756-104)

【演 題】 落語で楽しく学ぼう！
在宅医療と自分らしい人生設計
～あなたと大切な人のために～

【講 師】 行政書士 生島 清身さん
(社会人落語家 天神亭 きよ美さん)



問 ○ (一社) 伊賀医師会

☎ 23-5550 FAX 24-3409

○医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

いがまち展覧会



地域の皆さんが創作した芸術作品な
どを展示します。

【と き】

○ 10 月 25 日(土)
午前 9 時～午後 4 時 30 分

○ 10 月 26 日(日)
午前 9 時～正午

【ところ】 西柘植地区市民センター

問 いがまち展覧会実行委員会

(西柘植地区市民センター内)

☎ 45-8611 FAX 45-8655

納税通知書用封筒に 広告を掲載しませんか



【対象者】 民間事業者・公共的団体

【掲載箇所】 封筒の裏面

【募集枠】 各封筒につき 1 枠

【募集する封筒の種類と広告掲載料】

名 称		
発送時期	発送数(予定)	掲載料

市民税・県民税・森林環境税
納税通知書用封筒

令和 8 年 6 月中旬	約 20,000 通	2 万円
-----------------	------------	------

軽自動車税納税通知書用封筒

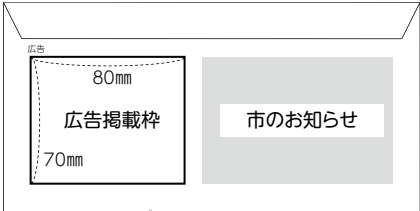
令和 8 年 5 月上旬	約 32,000 通	3 万円
-----------------	------------	------

固定資産税納税通知書用封筒

令和 8 年 4 月上旬	約 46,000 通	5 万円
-----------------	------------	------

【広告の規格】

大きさは縦 70mm×横 80mm、色は
単色、広告主の名称と連絡先を明記し
たもの (原稿は eps 形式)



広告掲載イメージ

【申込方法・掲載の決定方法】

詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申込期間】 10 月 30 日(木)～ 11 月 13 日(木)

申・問 課税課

☎ 22-9614 FAX 22-9618

「見守り安心シール」を
ご存じですか？

伊賀市見守り安心シール

タテ 2.5cm ×ヨコ 4cm

このシールを貼って
いる人が困っていた
ら、正面からやさしく
声をかけてください。

問 介護高齢福祉課
☎ 22-9634 FAX 26-3950

リチウムイオン電池内蔵の 小型家電を捨てるときは



充電式家電製品のバッテリーとして使用されているリチウムイオン電池が、ごみの処理中に発火するトラブルが全国的に増えています。

ごみ処理施設での火災は、作業員がけがをしたり、施設が損壊する危険性があるほか、ごみ処理がストップするなど、市民生活に大きな影響を及ぼします。

リチウムイオン電池内蔵の小型家電を捨てるときは、次のことを守ってください。

○リチウムイオン電池は器具から取り外さず、市役所本庁・各支所または各地区市民センターに設置した専用回収ボックスへ本体ごと投入してください。

○膨張したリチウムイオン電池は、衝撃などにより破裂し発火する危険性が高いため、安全性の観点から電話連絡の上、直接、さくらリサイクルセンター事務所へお持ち込みください。

問 さくらリサイクルセンター
☎ 20-9272 FAX 20-2575

宝くじの収益金の 社会貢献



ハロウィンジャンボ宝くじ（市町村振興宝くじ）の収益金は、市町が行う防災対策や、道路、公園、文化施設、福祉施設の整備、地域医療の充実支援など、よりよいまちづくりのために使われます。

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月19日金 2種類同時発売!
発売期間 9/19(金)～10/19(日)

各1枚 300円

公益財団法人三重県市町村振興協会

問 (公財) 三重県市町村振興協会
☎ 059-225-2138

上野図書館・各分館図書室 臨時休館のお知らせ



◆上野図書館

【休館期間】

11月1日(出)～令和8年3月31日(火) 移転に伴う開館準備のため、上野図書館を休館します。ブックポストは11月末まで利用可能です。

12月1日(月)から毎週月曜日午前10時から午後3時まで、旧上野市庁舎 SAKAKURA BASÉ で臨時受渡所を開設し下記の本の受け取りと返却ができます。(12月29日除く)

- 分館所蔵の予約本
- e-booking 本
- 相互貸借本

※ e-booking、相互貸借の申し込みの再開は12月1日からです。

※ 12月以降は、旧上野市庁舎の正面玄関左側にあるブックポストをご利用ください。

◆いがまち・島ヶ原・大山田・青山 図書室

【休館期間】

11月1日(出)～6日(休) 新システム導入作業に伴い、分館図書室を休館します。

休館中の返却には、ブックポストをご利用ください。

BOOKMARK STORAGE は、1階カフェ、2階 DMG MORI 図書は利用できます。

◆図書館情報システム

図書館ホームページからの「蔵書の検索」や「本の予約」機能は、下記の期間利用できませんので、ご注意ください。

【利用停止】

10月31日(金) 午後9時～
11月7日(金) 午前9時

ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

問 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、**消費者ホットライン ☎188** まで気軽にご相談ください。

三重大学医学部医学科 学校推薦型選抜地域枠 Bの市長推薦



三重大学医学部医学科の令和8年度入学者選抜にあたり、地域医療を担う医師にふさわしい優れた能力・倫理観・責任感を有する志願者を推薦します。

【推薦要件】

- 次の要件をすべて満たす人
- 三重大学の各推薦枠共通要件を満たすこと
- 現に出願予定者を扶養する扶養義務者が市内に3年以上居住していること
- 学校長の推薦を受けること
- 卒業後、市の地域医療に貢献することを確約できること
- 卒業後、指定する診療科（内科、外科、救急科、総合診療科）へ従事することを確約できること

【推薦枠】 2人以内

【選考方法】 面接

【面接日】

11月18日(火)もしくは28日(金)

【申込方法】 必要書類を学校を通じて持参または郵送で下記まで

【申込期間】

10月1日(火)～31日(金) ※必着
※提出書類などの詳細は、お問い合わせ・市ホームページ・三重大学学校推薦型選抜学生募集要項からご確認ください。

申・問 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

木材の搬出に対して 助成します



◆みえ森と緑の県民税市町交付金事業

森林管理を進めるため、未利用間伐材の収集運搬に対して補助金を交付します。

【補助金の額】

搬出重量1トン当たり 3,000 円

【申請方法】 「発電利用に供する木質バイオマス証明材取扱者」に登録し、未利用間伐材の搬出重量を証明する書類、搬出状況の写真など必要な書類を添えて郵送または持参

【申請期限】

4月1日～令和8年2月10日の搬出分：令和8年2月27日(金)

申・問 未来の山づくり推進室
☎ 41-0934 FAX 22-9715

「一人ひとりが輝く 伊賀市奨学金」再募集



6月に募集した奨学金について、申請できなかった人への案内です。

市内の高校生・大学生などに、返済不要の給付型奨学金を4月以降の在学期間分に対して支給します。

【対象者】 次のすべてに当てはまる人
○本人・保護者とも市内に住所がある人（修学のため住所異動した場合を除く。）
○高等学校・専門学校・大学などに在学する人

○令和7年4月1日現在30歳未満の人
○保護者の令和7年度住民税所得割額の合計額が1万円以下の人

【支給額】
○高等学校・高等専修学校など：7万2,000円／年
(第1学年は入学時奨学金として1万円／年を加算)

○大学・短期大学やそれに該当する専門学校など：8万4,000円／年

【申込方法】 申請書を下記まで持参または郵送（申請書はホームページからダウンロードできます。）

【申込期間】
10月6日(月)～24日(金)

申・問 教育総務課
☎ 22-9644 FAX 22-9647

行政相談を ご存じですか



「行政相談」とは、国やNTTなどの特殊法人などの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決の促進を図る制度です。

「どこに相談したらいいかわからない」「役所の説明に納得できない」「もう少し改善してほしい」など、お困りのことがありましたら、気軽にご相談ください。

※行政相談委員は総務大臣が委嘱している民間有識者で、身近な相談相手です。相談は無料で、相談者の秘密は固く守ります。

**問 総務省三重行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課**
☎ 0570-090-110
(平日：午前9時～午後4時45分)

お知らせ

知っていますか 森林関係の届出

◆売買や相続などにより、森林の土地 を取得したとき



【届出の名称】 森林の土地の所有者届出書

【届出義務者】 森林の土地を取得した者

【届出先】 未来の山づくり推進室

◆森林の立木を伐採するとき

【届出の名称】 伐採及び伐採後の造林の届出書



【届出義務者】 森林所有者など

【届出先】 未来の山づくり推進室

◆水源地域内で森林の売買などの契約 をしようとするとき



【届出の名称】 土地の所有権等の移転等の届出書

【届出義務者】 水源地域内の土地所有者（売主）

【届出先】 三重県伊賀農林事務所
(三重県伊賀庁舎5階)
☎ 24-8142 FAX 24-8112

届出の様式や各制度の内容は、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。また、各法令や森林法の保安林制度などに基づき、許認可が必要な場合があります。

問 未来の山づくり推進室
☎ 41-0934 FAX 22-9715

10月29日は 世界脳卒中デー



「世界脳卒中デー」に合わせて伊賀上野城をブルーにライトアップします。脳卒中は予防が可能で、発症しても、いち早く専門的治療を開始することで後遺症を軽減することができます。脳卒中の危険因子には、高血圧や糖尿病、高脂血症や運動不足、喫煙などがあげられます。この機会に生活習慣を見直してみませんか。

問 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

スマホで毎日をもっと便利に。 気軽に学べるスマホ教室



11月4日(火)から11日(火)の期間に、スマホ教室を全6回開催します。

各回の内容は、下記の中から2点を組み合わせたものとなります。

- ①電源の入れ方・ボタン操作の仕方
- ②電話・カメラを使う
- ③メッセージアプリを使う
- ④地図アプリを使う
- ⑤スマホを安全に使うためのポイント
- ⑥全国版救急受診アプリで病気やけがの緊急度を判定しよう

【とき・ところ】

○第1回：11月4日(火) 青山複合施設 アオーネ (②、⑥)

○第2回：11月5日(水) ハイトピア伊賀 (①、⑤)

○第3回：11月6日(木) ハイトピア伊賀 (②、③)

○第4回：11月7日(金) ハイトピア伊賀 (③、④)

○第5回：11月10日(月) 西柘植地区市民センター (①、③)

○第6回：11月11日(火) 大山田福祉センター (①、②)
いずれも午前9時45分～正午
(受付：午前9時15分～)

【定員】 各回先着8人

【申込方法】 電話

【申込期間】 10月8日(火)～17日(金)



申・問 デジタル自治推進課
☎ 22-9622 FAX 22-9672

こども家庭センター なんでも相談ダイヤル

妊産婦、0～18歳までのこどものいる家庭、こども自身からの相談や問い合わせに応じます。



☎ 41-0932

【受付時間】
平日 午前9時～午後5時

問 こどもの育ち支援課
☎ 22-9609 FAX 22-9646

図書館 だより

問 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■絵本

『ねこのいえで』 高橋 和枝／作(アリス館)



猫のちーこがいなくなった。どこにいるんだろう。見つからなかったらどうしよう。家の中だけで暮らしてきたちーこは、外のことはなんにも知らない。遠くには行かないはずだけど…。猫がいなくなって、帰ってくるまでのお話。(TRC MARC より)

■一般書

『おとぎ話とめぐる世界の風景』
MdN 編集部／編(エムディエヌコーポレーションインプレス)

■児童書

『森のちいさな三姉妹 [3]』
ハロウィンで出会えた友だち』
楠 章子／作、井田 千秋／絵 (Gakken)

■いがし電子図書館

『柴犬で覚える慣用句・ことわざ辞典』
momo 編集部／編 (マイルスタッフ)



柴犬のかわいいイラストとともに、慣用句やことわざを楽しく学べる一冊。勉強が苦手な子や犬が好きな子にぴったりで、放課後の自習やテスト対策にも役立ちます。笑えて、ためになって、心もほっこり和む辞典です。

図書館からのお知らせ

i すべての人に読書の楽しみを~バリアフリー図書の紹介~

上野点字図書館協力のもと、耳で聞いて楽しむことのできる録音図書(デイジー図書)や、触って読む点字図書の紹介展示を行います。
※上野点字図書館の録音図書は、上野図書館で貸し出しできます。ぜひご利用ください。
【と き】 10月1日(水)~31日(金)
【ところ】 上野図書館

i いろんなコトバでえほんをたのしもう

日本語や外国語で、おはなし会を行います。
【と き】 10月11日(土) 午前10時30分~
【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

i 図書リユースフェア

上野図書館で貸し出しを終了した本をお譲りします。
※雑誌の提供はありません。
(事前予約や書名の案内はできません。)
【と き】 10月25日(土) 午前9時~午後3時
※無くなり次第終了
【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室
※10月26日(日)~31日(金)は、1階玄関付近に場所を移して実施します。



10月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

と き	ところ	催物(読み手)
9日(木) 10:30~	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
11日(土) 10:30~	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
15日(水) 10:30~	上野図書館	えほんの森(よもよも)
21日(火) 10:30~	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22日(水) 10:30~	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会

ピンクリボン キャンペーン



乳がんの早期発見のためには、がん検診の受診と定期的な自己触診*が大切です。ピンクリボンキャンペーンでは、乳がんの基礎知識や自己触診についてお知らせします。各施設をご利用の際には、ぜひご覧ください。
*自分で乳房にしこりがないか触って確認する方法

【と き】 10月1日(水)~31日(金)
【ところ】
○ハイトピア伊賀2階、4階
○各子育て支援センター
○本庁舎2階(こどもの育ち支援課)
【内 容】
○乳がんに関するポスター掲示
○ポケットティッシュ配布による啓発

問 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

「芭蕉くん」を ご活用ください!

「芭蕉くん」イラストが申請により自由にご利用いただけます。



問 文化振興課

▲詳しくはこちら ☎ 22-9621

伊賀市多文化共生推進 プラン委員会委員募集



市の多文化共生・協働によるまちづくりについて調査、審議する委員会の委員を募集します。

【募集人数】 若干名

【応募資格】

市内在住で満18歳以上の日本語が理解できる人(会議は日本語で行います。通訳はつきません。)
※市議会議員、市職員を除く。

【開催回数】

年2回程度

【任 期】

12月1日~令和9年11月30日

【報 酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募フォーム・メール・郵送・持参
※応募動機(400字以内・応募フォーム様式自由)・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を明記してください。

【選考方法】

作文審査

【応募期限】

10月27日(月)必着

申・問 多文化共生課

☎ 22-9702 FAX 22-9641

✉ tabunka@city.iga.lg.jp

文字や手話で コミュニケーションを支援します

◆市役所本庁窓口での手話通訳者の設置

各種申請や相談などの手続きの際に手話通訳が必要な人は、障がい福祉課窓口へ申し出てください。

【手話通訳者を設置している日時】

火・木曜日(午前9時~午後4時)
※変更する場合もありますので、詳しくはお問い合わせください。

◆要約筆記奉仕員・手話通訳者派遣

【対象者】

市内在住で、聴覚障がい、音声・言語機能障がいの手帳を持ち、社会生活において必要不可欠な用務に意思を伝えるための仲介者がいない人
※難病患者で同等の障がいがあると認められる場合、派遣対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

【派遣地域】 原則市内

※派遣料は無料ですが、派遣先の施設で駐車料金などが必要な場合は、依頼者負担です。



要約筆記奉仕員



手話通訳者

申・問 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

スポーツの力 ~する・みる・ささえる~

健康と幸せを手に入れる運動のすすめ

皆さんは普段どのくらい体を動かしていますか。あまり運動をしない人もいれば、毎日ランニングで汗を流している人もいます。

スポーツ庁の調査によると、スポーツをする頻度が高い人ほど、日常生活の充実度が上がり、幸福度が高いとされています。また、厚生労働省の調査でも、適度な運動は気分転換やストレス発散につながり、メンタルヘルスの改善に有効であることが示されています。

運動をすることで、ストレスを解消するホルモン

「セロトニン」が分泌されます。セロトニンは「幸せホルモン」として知られていて、脳を活発に働かせるための鍵となります。また、免疫力向上やリラックス効果のあるホルモン「エンドルフィン」も分泌されます。

運動が得意ではない人も、まずはウォーキングやストレッチから始めてみませんか。心も体も健康になれる第一歩を踏み出しましょう。



問 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp



公共交通だより



くらしに安心感とワクワクを

公共交通と聞くと、「乗り換えが不便」「時間がかかる」「複雑でわかりにくい」などのイメージを持つ人もいられるかもしれません。市が毎年実施する伊賀市まちづくりアンケートでも、公共交通に関する項目は、満足度・参画度ともに低い評価となっています。

地方では、人口減少や車社会の進展によって公共交通の利用者が減少し、路線バスやローカル線の減便・廃止が深刻化しています。市では毎年10月から12月までの3カ月間を「公共交通機関利用促進期間」とし、市内公共交通の活性化と維持・存続のための取り組みを重点的に実施しています。この期間には、市民の皆さんに公共交通を身近に感じてもらい、利便性や必要性を再認識してもらえる機会にしたいと考えています。

公共交通は単に人を運ぶだけではなく、社会にとって重要な役割を担っていて、特に高齢者や学

生、車の運転ができない人にとって、なくてはならない移動手段です。「今日だけでも、公共交通で出かけてみよう」——そんな小さな一歩が、誰もが安心して暮らせるまちを維持していくための大きな原動力になります。



◀令和7年度利用促進ポスター
公共施設や商業施設へ掲出し、市内公共交通の利用を呼びかけています。

☎ 公共交通課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば となりまち

甲賀市

第30回セラミック・アート・マーケット in陶芸の森 2025

「作品と作家に
出会う」をテーマ
に、滋賀県内で活
躍する陶芸をはじ
めとする作家が集
まり、作品の展示・
販売を行います。



秋のゆったりとしたひととき、作家との交流や作品との出会いを通して、芸術に触れ、秋を感じる時間をお楽しみください。

【と き】 10月3日(金)～5日(日)

午前9時～午後5時(最終日は午後4時30分まで)

【ところ】 滋賀県立陶芸の森 太陽の広場
(甲賀市信楽町勅旨 2188-7)

【アクセス】 信楽高原鉄道「信楽駅」下車 徒歩 20 分
※園内の駐車場が混み合うため、公共交通機
関の利用をお勧めします。

☎ 滋賀県立陶芸の森

詳しくはこちら▶

☎ 0748-83-0909 FAX 0748-83-1193



伊賀 い・甲賀 こ・亀山 が

亀山市

第27回亀山青空お茶まつり

亀山市の特産品である亀山茶をたくさんの人に身近に感じてもらうため、お茶の生産者と消費者との交流を図るイベントを開催します。

広大な茶畑の中で、すがすがしいひとときをお過ごしください。

【と き】 10月25日(土) (小雨決行)
午前10時～午後2時30分

【ところ】 中の山パイロット特設会場(亀山市太森町)

【内 容】 茶摘み体験、手もみ実演、電子レンジでお茶づくり、フォトコンテスト表彰式、農産物販売など



☎ 亀山青空お茶まつり実行委員会事務局
(三重県茶農業協同組合内)

☎ 090-8549-0307



会場地図



亀山市
ホームページ

伊賀城和
定住自立圏
— IGAJOWA —

伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース

☎ 市民活動支援センター ☎ 22-1511 FAX 22-0317

TOPICS

エヌワン

N-1 グランプリ in 伊賀城和 2025

パネル展示とグランプリ投票

伊賀・山城南・東大和定住自立圏内で公益的な活動をする団体の紹介パネルを6つの会場で展示しています。会場では、出展団体からグランプリを選ぶ投票も受け付けています。また、インターネットからもパネルの閲覧や投票ができます。

どなたでも投票できますので、パネルを見て、応援したい団体に投票をお願いします。※投票は1人1票です。

【展示・投票期間】 10月1日(水)～31日(金)

会 場	開館時間	休 館 日
市民活動支援センター 交流スペース	午前9時～午後5時	なし
ハイトピア伊賀 5階展示ギャラリー	午前9時～午後5時	なし
笠置町産業振興会館 1階 (笠置町笠置佃 46)	午前9時～午後5時	月曜日
南山城村文化会館 やまなみホール (南山城村北大河原久保 8)	午前9時～午後5時	○月曜日 ○土・日曜日・祝日で催しが無い日
山添村役場 (山添村大西 151)	午前8時30分～午後5時15分	土・日曜日・祝日
名張市市民情報交流センター (名張市希央台 5-19)	火～土曜日：午前9時～午後7時 日曜日：午前9時～午後5時	月曜日



インターネットでパネルを
見て投票する場合はこちら▶



◀ 昨年の展示会場の様子 ▶

上野総合市民病院だより

◆フレイルと早期リハビリテーション



皆さんは「フレイル」という言葉を知っていますか？ 加齢による筋力の衰えや認知機能の低下などにより、要介護になる前段階の状態のことをいいます。

けがや病気で入院した患者さんやご家族に入院前の生活状況を尋ねると、「これまで一人で歩けていました」や「全部自分でできていました」という答えが返ってることがあります。しかし、その「できていました」の中には、いろいろなことをわずかな休憩だけで続けることができていた人もいれば、ひとつの活動を休憩しながらなんとかできていたと

いう人もいます。どちらも「自立」ではありませんが、日常生活に大きな違いがあります。フレイルのため体力に余裕がない場合には、けがや病気で数日寝込んでしまうだけで、起き上がることも、立ち上がることもできなくなることがあります。

このため、私たち理学療法士は、けがや病気の内容に加え、フレイルにより、入院前の生活に戻れない可能性がある患者さんに対して、看護師や社会福祉士と連携し、早期からリハビリテーション医療に取り組み、入院患者さんの社会復帰をめざしています。

(リハビリテーション課 運動器理学療法専門理学療法士 猪田茂生)



伊賀の歴史余話 43

青い目の人形「メリー」と「エリザベス」

昭和2（1927）年、アメリカで日本人移民に対する排斥運動が高まるなか、宣教師であるシドニー・ギューリックは、日米親善を目的に、友達同士のお使いとして「青い目の人形」約12,000体を日本全国の小学校などに贈りました。

青い目の人形が贈られた学校では、盛大な歓迎行事が行われました。伊賀市内でも歓迎の学芸会や、日米両国旗とともに日本人形や雛人形と一緒に並べた「人形祭り」などの行事が開催されました。

しかし、昭和16（1941）年に太平洋戦争が始まると、青い目の人形は「敵国人形」として処分命令が下され、多くの人形が失われました。

そうしたなか市内で、守り伝えられた人形が旧花垣小学校の「エリザベス」と旧河合小学校の「メリー」です。旧花垣小学校のエリザベスは、来日した時は全校児童が運動場に整列して出迎えたそうです。児童の代表が人形を受け取る式典があり、校長先生によるお話があったともいいます。旧河合小学校では、昭和2年5月5日にメリーを歓迎する人形祭りが行

われ、その後も、雛祭りに児童が家にある人形を持ち寄り、メリーとともに講堂に並べて祝いました。

旧河合小学校では、昭和63（1988）年に布で丁寧に包まれ、大きな木箱で保管されていたメリーが見つかりました。旧花垣小学校では講堂の屋根裏で見つかったようです。

戦争の影響が学校にある人形にまで及ぶ状況となるなか、友情の印であり、こどもたちが喜び迎え入れた人形が大切に守られたという事実は、平和の大切さとともに長く語り継がれるべき歴史といえます。

文化財課歴史資料係 ☎/FAX 41-2271



エリザベス
(花垣地区市民センター所蔵)



メリー
(阿山小学校所蔵)
(写真は、人形大使「ミス三重」より)

明日に向かって～差別をなくしていくために～

医療と人権 —保険年金課—

日本国憲法第25条第1項では、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」とあります。しかし、医療費や医療保険料の高騰による自己負担額の増加に加え、地方での病床数や医療従事者の減少、またマイナンバーカードの保険証利用に伴う医療分野での情報管理の複雑化などの要因から、医療を受けられない、または受診控えをするといった問題が増えています。

また、第25条第2項では、「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」とあります。国や地方自治体は「健康で文化的な生活」を保障できるように努めなければなりません。社会保障費の財源であったり、医療費が年々増加していることなどの課題が多くある中で、国や地方自治体に

は、社会保障の増進や医療制度の整備・拡充に努めることで、これらの課題を早急に解決していくことが求められています。

誰でもどこでも質の高い医療を受ける権利が保障されることが、健康で文化的な生活に必要な不可欠であり、医療を受けられないことがあってはなりません。昨今の医療制度は、国民にとって複雑でわかりにくいのではないかと感じますが、行政として、皆さんの意見を反映し、医療制度の改善や丁寧な広報に努めることが重要だと考えています。

皆さんも健診を必ず受けるなど自身の健康管理に取り組みながら、医療制度への理解を深めることが、市民と行政がお互いにつながり、「健康で文化的な生活」を送れる一歩になるのではないのでしょうか。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



プロフェッショナル

イガプロ

プロダクト

「イガプロ」とは、「イガ」と「プロダクト（製品）」、「プロフェッショナル（専門家）」などさまざまな「プロ」を掛け合わせた造語です。

錦城護謄株式会社 上野工場

当社は『ゴム・土木・福祉』の3つの事業を展開し、そのひとつが社名の由来でもあるゴム製品の製造です。製品は多岐にわたる業界で活用されていて、電化製品のパッキンなど、生活の身近なところに存在しています。

土地事業では全国の交通インフラや土地造成を行っていて、「PVD工法[※]」という地盤改良工法の業界を牽引し続けています。大阪・関西万博の会場用地である夢洲では、PVD工法による地盤改良工事を担当しました。市内にある上野工場は、資材の製造と工事用機械のメンテナンスを行う、中核的な拠点です。

福祉関連事業では、視覚障がい者をはじめ、すべての人がスムーズに歩行するためのゴムマットである「歩導くんガイドウェイ」の製造・販売・設置をしていて、大阪・関西万博にも採用されています。

また、「KINJO JAPAN」というブランドを立ち上げ、まるでガラスのように見える、シリコンゴム製ガラスの製造・販売も行っています。



上野工場では、一般の人と接する機会はあまり多くありませんが、地域のイベントなどに、積極的に参加して伊賀市を盛り立てていける企業でありたいと思っています。機会がありましたら、ぜひお声がけください。



※ PVD工法とは、プレファブリケイティッドバーチカルドレーン工法の頭文字の略で、粘性土の地盤に人工的な板状の透水体を打ち込み、地盤の中の水分を取り除くことにより地盤を安定させる工法です。

◆会社概要

【設立】昭和11年創業

(平成4年上野工場設立)

【従業員数】全社 280名

(上野工場 13名)

【所在地】伊賀市予野 3012-7

【連絡先】☎ 20-1857 FAX 20-1907

【事業概要】自社ブランド土木資材・製品の生産・販売、軟弱地盤改良の設計・施工・管理、建設機械等の特定自主検査



<https://www.kinjogomu.jp/>

11月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 （年度内1回のみ）	① 13日(木) ② 25日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ① 11/6 8:30～受付 ② 11/18 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	19日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(11/18) ※先着6人	050-3383-5470
行政相談（行政相談委員） *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	12日(水) 20日(木)	13:30～15:30 13:30～16:00	本庁舎 2階相談室3 青山複合施設 アオーネ会議室3	市民生活課 青山支所	22-9638 52-3227
司法書士相談（登記・相続・借金問題など） ※予約制	26日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間(10/23～11/21) ※先着5人	22-9638
女性法律相談（離婚・親権など） ※予約制	12日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(10/27～11/7) ※先着4人 ※オンライン相談	22-9632
人権相談（人権擁護委員）	20日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
出張年金相談 ※予約制	13日(木)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	6日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(10/31) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	25日(火)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限(11/18)	24-8076
健康相談	28日(金)	9:30～10:30	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	6日(木) 20日(木) ※予約制	13:30～15:00	阿山支所 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	市民生活課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談	こどもの育ち支援課発達支援係	22-9627	人権相談	人権政策課	22-9683

11月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
		包 キラキラ 大 のびっこひろば 青 おはなし会 曙 ぐるんぱ	い あんずっこひろば 森 ベビーマッサージ	包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば 島 わくわくひろば	包 にんにんパーク （「にんにん音楽祭」の巻） 青 土曜広場	
10	11	12	13	14	15	16
い 乳幼児相談 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば 森 エンジェルサークル	島 ほっぺ	曙 ぐるんぱ	青 おともだちあつまれ！ 森 ベビーマッサージ	包 ぴよぴよ Baby い らぶらぶひろば あ げんきっこ	包 リトミック	
17	18	19	20	21	22	23
島 だっこ 曙 すくすくひろば 森 エンジェルサークル	包 離乳食教室	包 キラキラほし い くるみっこひろば あ ベビータッチ 大 わんわんひろば 青 乳幼児相談 曙 ぐるんぱ	包 キラキラぶち 青 おともだちあつまれ！ 森 ベビーマッサージ		包 ふれあい広場 青 土曜広場	
24	25	26	27	28	29	30
	島 わくわくひろば	曙 ぐるんぱ	青 なかよし広場 森 ベビーマッサージ	包 はいはい・たっち い らぶらぶひろば 森 赤ちゃんなんでも相談・はつきり測定会		

◆各センターのプレイルームで遊べます

包 月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00 青あ 火～土 9:00～17:00
第2土曜日は上野南公園でにんにんパーク開催
曙 月～金 10:00～16:00
島い大 月～金 9:00～17:00 森 月・水・金・土・日 12:00～17:00

各教室・事業の詳細や申込方法は市ホームページからご確認ください。



11月の健診

【1歳6カ月】
6日(木)・27日(木)
【3歳児】 4日(火)・11日(火)



子育て支援教室フォトレポート



8月22日(金)に開催した「ぴよぴよ Baby」では、フルートコンサートを行いました。フルートのやさしい音色が流れると、こどもたちはニコッと笑ったり、眠ったり、とてもリラックスした状態で過ごしていました。演奏の中には、おもちゃを使ったリズム遊びもあり、親子で楽しめる素敵なひとときとなりました♪

問い合わせ

- 包 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- い いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あ あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- 曙 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こどもの育ち支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665

伊賀市公式 LINE

子育て支援、親子で参加できるイベント情報をお届け！
(受信設定で「子育て・教育」を選択) 友だち追加はこちら▲





伊賀市内で撮影された風景、人物、暮らしの様子などすてきな写真を紹介します。

応募方法など詳しくはこちら▶

問 広聴広報課 ☎ 22-9636



「秋彩る紅葉と伊賀の城」



色付いた紅葉が城を引き立て、
きれいな上野公園でした！

投稿者 駒田直哉さん

「夏のおもいで」



自然いっぱいのお祖母宅にて。
いとこと駆け回った後…最高！

投稿者 伊賀大好きさん

「忍法花火乱れ打ちの術」



伊賀市市民花火大会のフィナーレ乱れ
打ち

投稿者 伊賀高尾ベースさん



10月の二次救急実施病院

※二次救急（重症）の人が対象

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科 です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 岡波・名張	6 岡波	7 名張	8 岡波	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波	16 名張	17 上野	18 名張
19 岡波・名張	20 岡波	21 名張	22 岡波	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波	30 名張	31 上野	

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

実施時間帯

平日：午後5時～翌日午前8時45分

土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分
(岡波総合病院)

月曜日：午後5時～翌日午前9時

水曜日：午後5時～翌日午前8時45分

日曜日：午前9時～翌日午前8時45分

※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送以外は必ず事前連絡を

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990 (上之庄 1700-1)

※夜間・休日の手術・入院を伴わない一次救急の人が対象

診療科目

一般診療・小児科

診療時間

(月～土曜日) 午後8時～11時

(日・祝日) 午前9時～正午・午後2時～5時・8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前まで

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。

※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていない。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

救急車を呼ぶか迷うとき
(24時間 通話・相談無料)

伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-4199-22

受診できる医療機関が
知りたいとき (24時間)

三重県救急医療情報センター

☎059-229-1199

伊賀市の人口・世帯数 (令和7年8月末現在)

総数 83,666人 (前月比 -78)

世帯数 40,543世帯 (前月比 +1)

今月の納税

納期限 10月31日(金)

市県民税・森林環境税 (3期)

国民健康保険税 (4期)